

【山梨県道路交通円滑化・安全委員会 第9回委員会 議事内容】

第9回 山梨県道路交通円滑化・安全委員会

日 時：平成 23 年 12 月 21 日（水）10:00～11:40

場 所：ニュー芙蓉 1F「アメジストホール」

■委員会出席者

山梨大学大学院 教授	佐々木 邦明（委員長）
山梨県タクシー協会会長	大木 政（代理：志村 宏文）
(社)山梨県バス協会専務理事	梶原 俊貴（代理：志村 寿久）
(財)山梨県交通安全協会専務理事	天野 竹久
(社)日本自動車連盟山梨支部事務所長	関根 修
山梨県交通安全母の会連合会長	池田 春子
(社)山梨県トラック協会会長	石原 行彦
甲府商工会議所卸売商業部会副部会長	遠藤 一郎
山梨県県土整備部道路整備課長	大久保 勝徳（代理：水口 保一）
山梨県県土整備部道路管理課長	丸山 正視（代理：雨宮 一彦）
山梨県警察本部交通部交通規制課長	川崎 雅明（代理：窪田 弘一）
国土交通省甲府河川国道事務所長	矢崎 剛吉

（敬称略）

■議事内容

- (1) 交通安全対策
 - ・ H22 選定箇所(168 箇所)のフォローアップ
 - ・ 新たな事故危険区間の選定
- (2) 渋滞対策
 - ・ 山梨県内の交通状況報告
 - ・ H17 選定箇所(39 箇所)のフォローアップ
- (3) その他
 - ・ 自転車道整備に伴うフォローアップ調査結果



（委員会の状況）

■委員会における主な意見

<交通安全に関する主な意見>

- ・ 新たな事故危険区間の選定について了承。
- ・ 道路の開通による交通状況の変化により、事故が多くなった箇所がある。

<渋滞に関する主な意見>

- ・ H17 対策優先箇所選定時から交通状況は変化してきている。新たな渋滞対策は検討しないのか。
(事務局回答：民間プローブデータで面的に交通状況が分析できるようになった。道路整備の検討に活用していきたい)

<自転車道に関する主な意見>

- ・ 自転車道の整備は、交通渋滞や交通安全対策に有効だと思われる。
- ・ 自転車通行箇所について地域の実情に合った対応を検討して頂きたい。